



日本におけるクリスマス受容の歩みを振り返る



講師： ^{ふな き じょう} 舟木 讓

関西学院 宗教総主事
関西学院大学 経済学部 教授

1961年京都市生まれ。関西学院大学大学院神学研究科博士課程前期課程修了後、日本基督教団 京都御幸町教会、同神戸栄光教会担任教師を経て、1998年4月より関西学院大学経済学部教員・宗教主事。2010年度にコペンハーゲン大学研究員として留学。現在、関西学院宗教総主事、同学院史編纂室長、関西学院会館館長等を兼務。著訳書は、『暴力を考える キリスト教の視点から』（共著、関西学院大学出版会、2005年）、『ケルケゴールとキリスト教神学の展望—く人間が壊れる>時代の中で—』（共著、関西学院大学出版会、2006年）、『国際人権百科事典』（共監訳、明石書店、2007年）、『現代文化とキリスト教』（共著、キリスト新聞社、2016年）等。

ハロウィンシーズンが終了した翌日から街並みにクリスマスツリーをはじめとしたクリスマスのシンボルがあふれるようになってどのくらい経つでしょうか。日本におけるキリスト教人口は1%未満ですが、この時期ばかりはキリスト教国と錯覚するような雰囲気には私たちは包まれます。クリスマスの習慣が日本に正式に伝わったのは16世紀ですが、その後様々な変遷を経て今のようなクリスマスの受容へと至っています。その歴史をたどる中で、日本におけるキリスト教の土着化について思いを致し、またクリスマスのシンボルが持つ本来の意味とそこに示される喜びを共に発見したいと思います。



■日時： 2018年12月14日(金) 14:00～ 15:30 (受付開始 13:30～)

■場所： 関西学院大学大阪梅田キャンパス 1004教室
(〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アブローズタワー10F)

■定員： 80名 (先着順)
※座席に限りがございますので、お早めにお申し込み下さい。

■お申込方法： ホームページ又はFAXにてお申し込みください。
受付完了後、事務局よりお申込番号をお送りいたします。

・ホームページからのお申込方法

大阪梅田キャンパスHP (https://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/)
「講座・講演会(梅田講演会)」ページへアクセスいただき、
申込フォームに必要事項を入力し、送信してください。

・FAXでのお申込方法

氏名、ふりがな、〒・住所、TEL・FAX、卒業生の方は卒業年・学部、
「12月14日梅田講演会申込希望」と明記の上、大阪梅田キャンパス宛
(FAX:06-6485-5612)にお申し込みください。

■お問合せ先： 関西学院大学大阪梅田キャンパス事務室
TEL:06-6485-5611 E-mail: kghub@kwansei.ac.jp



【主催】関西学院同窓会西日本センター、関西学院大学大阪梅田キャンパス

大阪梅田キャンパスクリスマス

★ 12/5(水)開催 ★

17:00～ ハンドベルクワイアによるクリスマスの調べ 1F エントランスホール
18:00～ クリスマス礼拝:メッセージ 田淵 結 関西学院院長 14F 1405教室
事前申込不要。参加ご希望の方は直接会場へお越しください。なお、開始時間は予定です。
必ず、ご来校前に大阪梅田キャンパスのホームページでご確認ください。



【個人情報取り扱いについて】
講演会お申し込みにあたり、お知らせいただいた個人情報は、来場者の統計的分析や今後関西学院大学大阪梅田キャンパスからのお知らせを送り出す際にのみ利用いたします。もし、こちらからのお知らせが御不要な方はその旨ご連絡下さい。